

BRYAN HABANA

SOUTH AFRICAN FORMER RUGBY UNION
PLAYER

2004年のトゥッケナムでのイングランド戦で、ジャン・デヴィリアスとの交代でスプリングボックスとしての初キャップを得る。ハバナは初トライを挙げた。

2005年には南アのプレーヤー・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、世界最優秀選手にもノミネートされた。2007年は、ブルズのスーパー14優勝に貢献。決勝のシャークス戦では決勝トライも決めた。そして、初めてラグビーワールドカップメンバーに選出された。ラグビーワールドカップ2007では初戦のサモア戦でジョナ・ロムーに並ぶ大会記録でトライ王を獲得し、同年の南アフリカ共和国の優勝に貢献した。

そしてワールドカップや11試合で13トライの活躍で世界最優秀選手に選出された。

2009年はブルズのスーパー14、2度目の優勝に貢献。シーズン11試合で8トライを挙げトライランキングで2位。準決勝のクルセイダーズ戦でもトライ。決勝のチーフス戦はトライは無かったものの、チームの優勝に貢献した。ライオンズシリーズにも2試合に出場し、1トライを挙げた。トライネイションズ対オールブラックス戦(ダーバン)で50キャップを達成。この年は11試合で4トライ。

2010年にはブルズからストーマーズに移籍。チームの準優勝に貢献。

2011年は2度目となるラグビーワールドカップ2011に出場。ボックスの最多トライ記録を樹立した。

2013年、フランストップ14のRCトゥーロンに移籍した。

2018年、現役引退を発表した。

ブライアンの講演にご興味のある方は、
ジャパン・スピーカー・ビューロー(03-3216-7227)
(info@japanspeakerbureau.com)までご連絡下さい。

